

むろらん 市議会だより

発行／室蘭市議会
編集／広報特別委員会

新たな時代への
まちづくり

冬のイベント目白押し



ゴムスレーinだんパラ高原



むろらん冬まつり・だんパラ冬フェスティバル(雪山の宝探し)



八丁平冬まつり

屋外で行われるさまざまなイベントが今年もあります。写真は昨年の様子ですが、左からゴムスレーinだんパラ高原（ゴムチューブでそりのように雪面を滑る遊び）、右上がむろらん冬まつり・だんパラ冬フェスティバル、右下が八丁平冬まつりの様子です。いずれも1月下旬から2月中旬頃までのイベントで、冬ならではの遊びを楽しめるものとなっています。

市民団体や町会やNPOが主導で盛り上げ、室蘭市で進めている協働のまちづくりに一役買っています。

平成21年第4回室蘭市議会定例会日程

- 12月 1日 本会議（開会、議案説明ほか）
- 12月 4日 本会議（質疑・一般質問）
- 12月 7日 本会議（質疑・一般質問）
- 12月 8日 本会議（質疑・一般質問、各委員会への議案付託ほか）
- 12月 9日 常任委員会（総務、経済建設）
- 12月 10日 常任委員会（民生）
- 12月 11日 特別委員会（予算審査）
- 12月 14日 委員会（議会運営）
- 12月 15日 本会議（各種議案の議決ほか、閉会）

第4回定例会開催

平成21年第4回室蘭市議会定例会が、左記日程のとおり15日間の会期で開催されました。

今回の市議会定例会は、市長提出議案として補正予算3件、条例改正等を含む議案12件、人事案件2件、議員提出議案として意見書案1件について、審議・議決しました。

また、閉会中に審査した平成20年度の一般会計及び4特別会計歳入歳出決算については、定例会初日に認定議決しました。

質疑・一般質問

議員9人の質疑・一般質問及び答弁から18項目を取り上げ、要旨を紹介いたします。

民主市民クラブ 児玉 智明

環境行政について

【問】CO₂の25%削減に向けた本市の取り組みについて伺う。
 【答】事業所や団体向けの環境家計簿(※1)の作成とともに、環境産業を通して、CO₂削減に貢献することが重要と認識しており、国の動向に注視しながら施策を展開する。

定住自立圏構想について

【問】定住自立圏構想のメリックと本市に対する影響は。
 【答】人口減少や高齢化が進行する中で、本市単独での対応には限界があり、圏域の資源の活用により、持続可能な自治体運営ができることを考えよう。

船員保険診療所について

【問】旧診療所の活用方法は。
 【答】市が取得し、当面は週2日程度、市立病院から医師を

派遣し健診業務を行う予定。

公明党室蘭市議会 砂田 尚子

地方分権改革について

【問】地方分権改革推進委員会における勧告として、国が地方の業務を細かく規定する「義務づけ・格づけ」の見直しがあったが、本市にかかわる内容と自治体運営の影響は。
 【答】82項目の見直し改革のうち「公営住宅、保育所、老人福祉施設等のさまざまな基準の見直し」など、56項目について勧告とあり見直しとの回答が国からあったが、現時点では、勧告が実施されるかどうか不透明である。しかしながら、今回の勧告はこれまで

国が全国一律に決定し、地方自治体に義務づけていた基準、施策等を今後は地方自治体がみずから決定し、実施するよ

うに改めるものであり、地域の実情に合った最適なサービスの提供や、国と地方の役割分担の見直しにつながるものと考えている。

市政・創造21 岡田 健一

ひとり暮らし高齢者への支援について

【問】本市において、ひとり暮らし高齢者を対象とした緊急通報システムに対し、1割程度の自己負担だが、それを無料にする考えは。
 【答】要介護認定者のサービス利用も1割負担となっており、負担の公平性から、当該システムについても、同様に負担をいただいている。

子育て支援について

【問】平成21年10月から、市内に赤ちゃんのおむつ交換や授乳ができる「赤ちゃんの駅」を設置したが、今後の拡充策は。
 【答】現在、市内の26施設に設置しているが、今後はマップを作成し、利用促進を図るとともに、民間施設や市以外の

施設に設置し、利用促進を図るとともに、民間施設や市以外の



市役所1階に設置された赤ちゃんの駅

公共施設などへの設置を働きかける。

市政・創造21 山川 明

災害時における危機管理対策について

【問】大雨等の災害から、市民の生命や財産を守るため、国から要請のあった避難勧告等を発令する際の判断基準マニュアルの策定が必要では。
 【答】21年度中に、市民にもわかりやすい避難勧告等に係る発令の判断基準マニュアルの策定を行いたい。

発令の判断基準マニュアルの策定を行いたい。

グリーン電力証書制度(※2)の導入について

【問】祝津風力発電施設から白鳥大橋のライトアップ等に供給する自家消費電力について、新エネルギー等の普及促進目的から、グリーン電力証書制度を導入する考えは。
 【答】環境産業都市として新エネルギー利用促進に貢献する目的もあり、来年度からグリーン電力証書制度の導入に向け、作業を進める。

民主市民クラブ 小田中 稔

子育てから対策について

【問】子ども・若者育成支援推進法が成立したが、本市のひきこもり対策は。
 【答】従来の個別分野における縦割りのな対応ではなく、関連分野の知見をネットワーク化して対応する必要性がある。今後は教育委員会青少年課を中心に庁内関係部局と協議していく。

発達障がい児支援について

【問】発達障がい児は、早期発

見し支援することが重要。5歳児健診の必要性の認識と実施の考えは。

【答】国の研究成果でも意見が分かれており、実施している自治体もあり意義もあるが、小児科医不足など、現状では難しい。保護者の発達障がいに対する理解を深め、保育士等への研修を充実させ、早期発見、支援に結びつける。

公明党室蘭市議会 柏木 隆寿

職員のキャリア採用の拡充について

【問】職員の大量退職を迎え、再任用とともにキャリア採用枠をふやし、技術職系のほかに一般事務職系にも門戸を広げる考えは。

【答】これまで優秀な人材を採用できたことから、今後は一般事務職系での資格や専門分野での採用も検討し、増員する方向で取り組む。

認知症高齢者のグループホームについて

【問】今年度募集のグループホーム2施設事業者のうち、1

事業者は決定したが、もう1事業者の再公募の時期は。

【答】平成22年1月に公募を行い、2月中には、選定委員会を開催し、設置事業者を決定したい。

新政会 早坂 博

22年度の予算編成について

【問】4期目最後の政策予算の編成に当たって、市長の決意は。

【答】全国的な景気後退により厳しい状況にあるが、市民に約束した安心・安全に暮らせるまちづくりに努力する。

観光振興について

【問】西胆振地域の広域観光圏形成に向けた取り組みは。

【答】白老を加えた7市町で観光圏整備法に基づく認定を目指しており、近く行政、観光協会、民間からなる協議会を設立する。

【問】観光振興のためにも、道道中央東線の早期整備が必要と思うが、取り組み状況は。

【答】課題の整理等、北海道と協議を進めることもに、本市

の最重要要望事項として、整備促進を要望していく。



期待される西胆振地域の観光振興

日本共産党 田村 農夫成

学校管理下における事故対応について

【問】市内中学校で発生した生徒の左眼負傷事故に対する学校の初動対応は。

【答】保護者へ連絡し、養護教諭が付き添い、かかりつけ眼科を受診した。

【問】学校管理下での事故における医療費負担の軽減について、本市独自制度の検討は。

【答】保護者の負担軽減のため福祉的な貸付制度等もあり、本市独自の軽減制度は困難。

除雪の改善について

【問】除雪についての苦情を減らす工夫は。

【答】除雪マニュアルを作成し、パトロールの強化と業者への指導・監督を徹底する。

【問】モニター制度の活用は。

【答】今冬に2、3の町内会・自治会に打診し、試行的に実施を検討する。

新政会 羽立 秀光

旧胆振支庁等の跡地活用について

【問】旧胆振支庁、隣接する北海道電力室蘭支店跡地について現状での活用の考えは。

【答】跡地は合計で約1万㎡あり、幅広い世代の居住や住みかえに対応するため、一体的な土地利用を図り、事業の推進においては、民間による施設建設を誘導していきたい。

公設地方卸売市場の今後の運営方法について

【問】市場利用者の負担軽減から指定管理者制度を導入する考えは。

【答】指定管理者制度導入は、平成22年6月までにめどをつけたいが、第二セクターの市場サービスが受けることは難しい。

【用語解説】

※1 環境家計簿…ガス、電気、水道などの使用量から家庭におけるCO₂排出量を簡単に計算できるもの。

※2 グリーン電力証書制度…太陽光や風力などの自然エネルギーからつくられる電力(グリーン電力)の「環境価値」を証書にし、消費者(企業、団体、個人等)に販売する制度。消費者は地球温暖化防止への貢献をPRできる等メリットがある。証書購入代金はグリーン電力の発電者へ還元される。

議会を見に行こう!

～傍聴は議会活動を
知る上で身近な方法です～

会議当日に議場傍聴席入口の受付にて住所・氏名・年齢を御記入いただければ傍聴できます。



行政調査報告

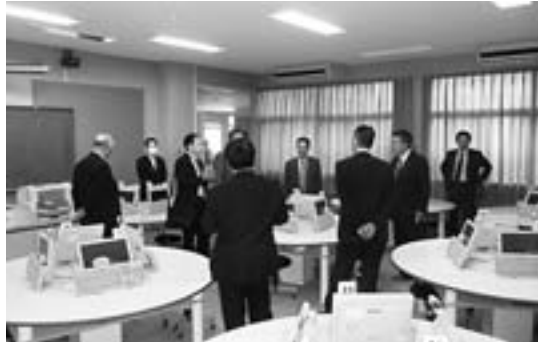
各常任委員会及び議会運営委員会の調査内容の一部を紹介するとともに、この成果については、今後のまちづくりや議会改革に生かすよう努めてまいります。

総務常任委員会

(10月27日～10月30日)

- ・茨城県つくば市
(学校ICT活用事業)
- ・鹿児島県薩摩川内市
(定住自立圏構想の取り組み)
- ・福岡県久留米市
(定住自立圏構想の取り組み)

つくば市では、学校ICT(※1)活用事業を調査しました。同市は、パソコンを活用した授業を初めて小学校で行った市であり、学校間の教育格差解消のため、全小中学校をネットワークでつなぎ、テレビ会議の開催、ICT機器を活用した研究発表会の開催など、先進的な取り組みがあり、大変参考となりました。



つくば市では学校ICT活用事業を調査

薩摩川内市及び久留米市では、定住自立圏構想(※2)の取り組みについて調査しました。

薩摩川内市は、県内最大の面積を有する市であり、合併1市圏圏型で、平成21年3月30日に中心市宣言を行っています。

市の行政面積が広大であるため、病院の格差解消や各地域を結ぶ大循環バスの運行による公共交通機能の充実等を行いたいとのことでした。

久留米市は、周辺市町村との定住自立圏の形成を目指し、薩摩川内市と同日に中心市宣言を行っており、圏域産品のブランド化や小児救急医療の充実等の取り組みを目指し、推進協議会やワーキンググループ(※3)を設置して、協議を進めているとのことでした。

両市とも国からの交付金により、予算の関係で実施が難しかった取り組みを行いたいとのことでした。定住自立圏の形成に向けた今後の手続、協議方法など、大変参考となりました。

民生常任委員会

(10月26日～10月29日)

- ・兵庫県丹波市
(小児科を守る活動)
- ・兵庫県養父市
(地域における病院連携)
- ・富山県富山市
(富山型デイサービス)



丹波市では小児科を守る活動について調査

3つのスローガンを掲げ、活動の輪を広げていったとのこと。

住民の安易な受診を控えるという決意と行動が医師の退職を思いとどまらせ、大学からの医師派遣体制を生み、市からの負担金を出させるという大きな成果を上げています。

養父市では、地域における病院連携について調査しました。公立八鹿病院は、同病院と地域の診療所との役割分担を推進しています。

①入院救急は八鹿病院②慢性期外来は診療所③開業医による病院日直の応援要請、以上の3つを実践し、公立病院、診療所を合わせ、1つの総合病院という理念のもと、地域医療を守る取り組みを行っています。また勤務医への処遇改善も具体的に実施し、地域住民の理解と支援で医師を守る努力を進めていました。

富山市では、富山型デイサービスについて調査しました。赤ちゃんからお年寄りまで、障がいのあるなしにかかわらず受け入れることから始まり、今では富山型と呼ばれるようになりました。

現在、同デイサービスを運営しているのはNPO法人が11団体、民間事業者15社です。メリット、デメリットの課題を抱えつつ、勇

気のある取り組みが続いています。
今回の調査は、いずれも教訓を
与えてくれた意義あるものとなり
ました。

経済建設常任委員会

(10月13日～10月16日)

- ・鳥取県米子市
(中心市街地活性化基本計画)
- ・長野県小諸市
(街なみ環境整備事業)
- ・長野県長野市
(中心市街地活性化基本計画)

米子市では、中心市街地活性化
基本計画を調査しました。

同計画は、中心市街地のにぎわ
いが失われつつあるため、都市機
能が集積されたまちづくりを目指



小諸市では街なみ環境整備事業について調査

し、策定されました。

計画策定には、一般市民等で組
織する検討委員会が設置され、専
門的な調査、研究が行われました。
市民と一体となった取り組みは、
本市にとって参考になる調査でし
た。

小諸市では、街なみ環境整備事
業について調査しました。

長野新幹線の開業等により、中
心市街地における商業機能の空洞
化が深刻化しているため、歴史的
財産を生かしたまちづくりを進め
る事業がスタートしました。

この事業は、歴史的な建物を活
用し、各地区におけるにぎわいの
拠点づくりなどの取り組みが行わ
れています。また、商店街の無電
柱化計画なども進められ、街なみ
の景観に配慮した取り組みが行わ
れていました。

長野市では、中心市街地活性化
基本計画を調査しました。

平成12年に大型スーパーの撤退
により、市街地の空洞化が懸念さ
れたため、市はその建物を取得し、
市民活動拠点の提供を行いました。
また、公益施設、商業施設など
もテナントとして入居するなど、
にぎわいを取り戻しており、
本市の抱える課題解消のヒントと
なる調査でした。

議会運営委員会

(10月7日～10月9日)

- ・三重県四日市市
(市議会モニター制度)
- ・兵庫県川西市
(子ども議会)

四日市市では、市議会モニター
制度について学びました。

同制度は、市民からの要望、意
見等を広く聴取し、市民の声とし
て議会に反映させ、議会の円滑で
民主的な運営を目指すことを目的
に、平成16年度より制度化されて
います。



四日市市では市議会モニター制度について調査

現在、モニターは市内在住大学
生を含む20代～70代の43名で構

成され、意見交換会は数回開催さ
れています。一般質問、委員会を
傍聴しての感想や意見を直接聞く
場となっており、特に、自治基本
条例策定時には、モニターの意見
や提言を条例の中に反映させたと
のことです。また、同時にシテ
イ・ミーティング(※4)につい
ても、開催方法、市民意見の反映
方法について調査してきました。



川西市では子ども議会について調査

川西市では、子ども議会につい
て学びました。

同議会は、平成4年に市役所新
築を記念して開催され、以降、毎
年開催されています。

小学校、中学校、特別支援学校
の生徒が議会の仕組みを学び、自
分たちが暮らす地域の諸課題や将
来のまちづくりについて、子供た

ちの自由な発想や視点から捉えた
意見や提言をグループでまとめ、
それを本会議場において、市長や
各部署に質問をし、答弁をもらう
仕組みになっています。まちづく
りに子供の夢や希望が生かされ、
また、地域の諸課題について取り
組むことによって、新たな発想や
社会学習としての効果も大きいと
のことです。

両市議会の取り組みは本市議会
運営において参考になることも多
く、実りある調査となりました。

【用語解説】

- ※1 ICT：情報通信技術
ITとほぼ同様の意味。
- ※2 定住自立圏構想：人
口5万人程度以上の中心市
と周辺市町村が協定を結び、
連携・役割分担し自立可能
な圏域を目指す構想。
- ※3 ワーキンググループ：
問題や課題が発生した際に
その解決のために特別に組
織されるチームのこと。
- ※4 シティ・ミーティング：
議会が地域に Outreach、市民
へ議会活動について説明・
報告し、市民の要望を把握
する意見交換会のこと。



らいとあっぷ

「議員の寄附行為等の禁止」について

国会議員を初め、国民や市民から選挙を経て選ばれた議員には、多くの守らなければならない制約があります。特に、選挙区内有権者や支持団体からの金銭の流れについては、何かにつけて指摘されております。今回は、身近な選挙区内有権者や団体に対する「議員の寄附行為等の禁止」について具体的な例を加えながらお知らせいたします。

市議会議員等の政治家は、公職選挙法により、選挙区内の人にお金や物を贈ったり、年賀状などのあいさつ状（答礼のための自筆によるものは除く）を出したりすることが禁止されています。

また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

例えば、議員が町内会のお祭り、会合、スポーツ大会、親睦旅行などに対して、寄附やお祝い、飲食物の差し入れ等をすると、違法行為として処罰されます。

また、個人に対しても、病気見舞い、入学や卒業等の祝い金、お中元やお歳暮等の贈り物を贈ることが禁止されています。（議員本人が出席する結婚披露宴の祝儀や葬儀の香典は、例外的に罰則の対象とならないものとなっております）

会員制の会合や行事の際の会費については、寄附にあたらなるとされており、地域の行事等で議員に対し、会費の伴う行事等の案内をされる場合には、案内文に会費を明記して御通知ください。市民の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。



編集後記

12月定例会は、平成22年度の予算編成の方向性を見きわめる重要な定例会でありましたが、昨年政権が交代し、いまだ国の政策が明確になっていない状況の中で、市民に身近な課題が多く取り上げられ多くの成果がありました。

また、市民にわかりやすい議会議論の取り組みとして昨年第1回定例会から導入した質問形式（一問一答方式）が一巡して、従来の一括方式との違いや検討課題が明らかになりました。今後も議会運営委員会の小委員会で、より市民の皆様にわかりやすい議会論議のあり方を検討してまいります。（金濱）

平成21年第5回臨時会議決結果 会期：平成21年11月26日(木)(1日)

番号	件名	議決結果
議案第1号	室蘭市職員の給与に関する条例等の一部改正の件	原案可決
議案第2号	室蘭市特別職の職員の給与に関する条例中一部改正の件	〃
議案第3号	室蘭市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例中一部改正の件	〃
報告第1号	専決処分について承認を求める件（平成21年度室蘭市一般会計補正予算（第6号））	承認
報告第2号	専決処分について承認を求める件（工事請負契約締結の件議決中一部変更：室蘭市立旭ヶ丘小学校校舎棟新築建築主体（その1）工事）	〃
報告第3号	専決処分について承認を求める件（工事請負契約締結の件議決中一部変更：室蘭市立旭ヶ丘小学校校舎棟新築建築主体（その2）工事）	〃
報告第4号	専決処分について承認を求める件（工事請負契約締結の件議決中一部変更：入江運動公園陸上競技場改修工事）	〃

平成21年第4回定例会議決結果 会期：平成21年12月1日(火)～12月15日(火)(15日間)

番号	件名	議決結果
議案第1号	平成21年度室蘭市一般会計補正予算（第7号）	原案可決
議案第2号	平成21年度室蘭市介護保険特別会計補正予算（第2号）	〃
議案第3号	平成21年度室蘭市病院事業会計補正予算（第1号）	〃
議案第4号	室蘭市消防長の任命資格を定める条例制定の件	〃
議案第5号	議会の議員その他非常勤の職員の室蘭市公務災害補償等に関する条例及び室蘭市職員等公務災害補償条例中一部改正の件	〃
議案第6号	室蘭市文化センター条例中一部改正の件	〃
議案第7号	市立室蘭看護専門学校条例中一部改正の件	〃
議案第8号	室蘭市火災予防条例中一部改正の件	〃
議案第9号	西いぶり広域連合規約中一部変更の件	〃
議案第10号	北海道市町村備荒資金組合を組織する地方公共団体の数の増減の件	〃
議案第11号	財産取得の件（小中学校用テレビ257台外2点）	〃
議案第12号	公の施設に係る指定管理者の指定の件（室蘭市青少年科学館）	〃
議案第13号	北海道後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の増減の件	〃
議案第14号	公の施設に係る指定管理者の指定の件（市立室蘭水族館）	〃
議案第15号	市道路線認定の件	〃
議案第16号	固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	同意
認定第7号	平成20年度室蘭市一般会計歳入歳出決算	認定
認定第8号	平成20年度室蘭市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	〃
認定第9号	平成20年度室蘭市老人保健特別会計歳入歳出決算	〃
認定第10号	平成20年度室蘭市介護保険特別会計歳入歳出決算	〃
認定第11号	平成20年度室蘭市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	〃
諮問第1号	人権擁護委員候補者推薦の件	承認
意見書案第1号	子供たちの生命を守るため、ヒブワクチン及び肺炎球菌ワクチンへの公費助成、定期接種化を求める意見書	原案可決

市議会ホームページをぜひご覧ください！

室蘭市役所ホームページ ⇒ 「市議会ホームページ」
（総合案内） 「議会中継」

※市議会中継は市議会開会中のみライブで、その他の期間は録画放送でごらんいただけます。



平成22年第1回室蘭市議会定例会 会期(予定)

2月26日(金)～3月25日(木)

※会期の決定及び日程の詳細につきましては、2月24日(水)開催予定の議会運営委員会終了後、市議会ホームページ【議会日程】に掲載いたします。